育て支援センター ず中



きたなかぐすくだより

~広げよう子育ての輪~

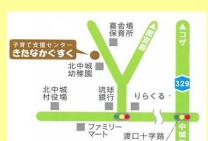
〒901-2311 北中城村字喜舎場 244 TEL/FAX 982-0505

○親子遊び時間(対象:○歳~就学前の乳幼児とその保護者)

平日午前9時~12時午後1時~4時

〇電話相談・来所相談(個別相談要予約) 平日午前8時半~12時午後1時~5時 ☆北中城村役場 HP にて毎月のお便りを





¾ ~ ~ **%** . ~ ***** .

新型コロナ感染症拡大防止の為、利用の仕方が変わり ご不便をお掛けしますが、ご協力宜しくお願いしま

☆利用時間・・・時間制となります。

いずれかの時間帯(一日一回の利用)でご利用下さい

<午前>(1)9 時~10 時

②10時30分~11時30分

ソーシャルディスタンスト ご協力お願いします。

(※咳・鼻水・発熱などの症状がある方の利用はお断りします。)

<午後>③1 時~2時

④2時30分~3時30分

- ○利用時間の前後30分は除菌清掃・換気の為、一時閉館となります
- ○密集状態を避ける為、混雑してきた場合は受け入れ人数を制限 させて頂く事や次回の利用をお勧めする事もあります。 予めご了承下さい。

☆体調確認 ・・・入室時に親子の検温をお願いします。

水分はご持参下さい。

☆マスク・・・大人は着用お願いします。

○育児相談は閉館時間中でも受け付けています。(8時30分~17

☆飲食について・・・おやつ(食べ物)は禁止とさせて頂きます。

☆<mark>県外から来られた方</mark>・・・2日間の利用自粛をお願いします。

☆国外から来られた方 ・・・2週間の利用自粛をお願いします。

☆濃厚接触者と思われる方は、14日間の利用自粛をお願いします。

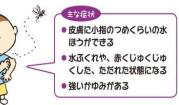
子育て支援センターきたなかぐすくでは、多くの方が集まりますので、 皆様の健康と安全を守る為に、ご理解とご協力の程よろしくお願いします

虫刺されの後の

かき傷にご注意

とびひは、夏の疲れが出る8月の終わりから9月ころに多 くなります。虫刺されの跡や傷に、菌が付いて発症するこ とが多いようです。「傷がじゅくじゅくしている」「なかな か傷が治らない」というのがとびひの始まりのサイン。 やがてかゆみの強い水ほうができます。これをかきこわし た手でほかの所をかくと、そこにもとびひが広がります。

- じゅくじゅくした部分はガー ぜで覆う。皮膚科で処方さ れた薬があれば塗ってから、 ガーゼで覆う
- おふろでは湯船につからず、 シャワーで洗い流して清潔を
- 湯上がりはこすらずふき取り、薬を塗る







掲載しています。



※新型コロナウイルスの状況により、予定が変更になる場合があります。

敬老の日製作(定員あり)

24(木) 保健師訪問日 身体測定 • 健康相談

保健師訪問日 健康相談・身体測定

〇日時: 9/24(木) 受付時間:9時30分

〇定員: **15組** (受付順)

※お願い・・・感染症拡大防止に伴い、密集状態を避ける為、 入室は7組ずつとし、受付順にお呼びします。 受付を済ませ、7組以上の場合は防災広場などで お待ち頂くようご協力お願いします。

- ○親子手帳をご持参ください。
- ○混雑が予想されます。安全に測定できる環境作りの為、 午前中の親子遊びはお休み(測定・相談のみ)となります。
- ○測定をしながら、発達や健康面で気になる事も相談出来ます。

☆ミニ講座『敬老の日製作』

〇日程:9/7(月)~10日

〇開催時間 ①9時~10時

②10 時 30 分~11 時 30 分

〇定員:各回につき5組

写真 or 似顔絵フレーム作りです。 おじいちゃん、おばあちゃんに 『ありがとう』の気持ちを込めて

手作りのプレゼントはいかがです



地域の場所を利用して社会福祉協議会が親子の触れ 合い遊びや、子育て情報交換等の場を開いています。 (北中城村社会福祉協議会 935-4520)

時間 10時~12時

参加費 1 世帯 100 円 (おやつ代)

第1火曜日:福祉センター 金曜日:和仁屋公民館 第2火曜日:喜舎場公民館 金曜日:福祉センター 第3火曜日:島袋児童館 金曜日:島袋公民館 第4火曜日:大城公民館 金曜日:安谷屋公民館

※祝日、第5週目はお休みとなります。





7 (月) ~ 10 (木)

15(火) ちゅらクラブ

(午前中の親子遊びはお休みとなりま

す。)

(受付時間:9時30分~11時)

※詳細をご覧ください。

★上記以外の日は『親子遊び』となります。 『親子遊び』とは…

親子で一緒に遊ぶ触れ合いの時間を目的とし、自由に遊べるよう室内を 開放する日です。お友達親子との交流も楽しむ事ができます。 怪我やトラブルのないよう、保護者の責任の元、気を付けて遊びましょう。 お子さまの側に付いて、大人も一緒に遊びましょう。

